2025年11月6日

各　位

会　社　名　株式会社コラボス
代表者名　代表取締役社長　茂木　貴雄
（コード：3908　東証グロース）
問い合わせ先　代表取締役副社長　青本　真人
（TEL．03-5623-3473）

配当方針の変更及び配当予想の修正（初配）に関するお知らせ

当社は、2025年11月6日開催の取締役会において、配当方針の変更及び2026年3月期の配当予想の修正（初配）を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．配当方針の変更

（1） 変更の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しております一方で、中長期的な視点から財務体質の強化や持続的な事業拡大のための内部留保の充実等を図ることも重視し、これまで配当の実施を見合わせておりました。

この度、この従来の方針は継続しながらも、事業環境及び財務状況等を総合的に勘案した結果、株主の皆様への利益還元の姿勢をより明確にするため、配当方針の変更を決定いたしました。

（2） 変更の内容

【変更前】

当社は、財務体質の強化と事業拡大のための内部留保の充実等を図ることが重要であると考え、過去において配当を行っておりませんが、株主に対する利益還元も経営の重要課題であると認識しております。

今後の配当政策の基本方針としましては、収益力の強化や事業基盤の整備を実施しつつ、内部留保の充実状況及び企業を取り巻く事業環境を勘案したうえで、株主に対して安定的かつ継続的な利益還元を実施する方針であります。

内部留保資金につきましては、事業拡大を目的とした中長期的な事業原資として利用していく予定であります。

なお、剰余金の配当を行う場合、年１回の期末配当を基本方針としており、配当の決定機関は株主総会となっております。また、当社は中間配当を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款に定めております。

【変更後】

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、財務体質の強化と将来の事業拡大のための内部留保の充実を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を維持していくことを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、経営基盤の長期安定化に向けた財務体質の強化及び継続的な事業拡大を目的とした中長期的な事業原資として、有効に活用してまいります。

各期の配当につきましては、安定的かつ継続的な配当の維持を基本としつつ、経営成績及び財政状態、並びに配当性向等を総合的に勘案し、株主への利益還元を行う方針であります。

なお、当社は、中間配当と期末配当の年２回の剰余金の配当を行うことができる旨を定款で定めており、年１回の期末配当を基本方針としております。剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

２．配当予想の修正

（１） 修正の理由

上記の配当方針の変更に伴い、2026 年３月期の期末配当予想を１株当たり４円に修正いたします。

（２） 修正の内容

	年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想 （2025 年５月８日公表）	－	－	－
今回修正予想		４円 00 銭	４円 00 銭
当期実績	０円 00 銭		
（ご参考）前期実績 （2025 年３月期）	０円 00 銭	０円 00 銭	０円 00 銭

（注）上記の配当予想は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

以上